

■ 洪水から暮らしを守る = 治水

川の流れを良くしダムを造って洪水を防いだり、洪水の時に土砂がたくさん流れ出すのを防いだりして、川の災害から暮らしを守ることを「治水」といいます。

治水にはこれらのほかに、川の岸が水の流れてけずられることを防ぐ工事や、川の水が増えても家や畑が水につからないようにする工事（堤防）などもあります。（→ 堤防 p74）

そのほか、堤防をくぐる水路にとびらをつけた「樋門」、ポンプの力で水を川に流し出す「排水機場」なども治水のための施設です。（→ 樋門 p95・p71、→ 排水機場 p96）



川に造られているいろいろな施設。

■ 川の水を暮らしに活かす = 利水

水といえば、まず「飲み水」を思いうかべる人が多いのではないのでしょうか。

川の水はこうした水道の水となるほか、農業のため、電気を起こすため、あるいは工業のためにも使われます。（→ 工業のための川 p108）

このように、川の水を暮らしに生かすことを「利水」といいます。

そのほか利水とは異なりますが、川ではサケを捕らえて卵を採り、ふ化（サケの子どもを誕生させる）して、サケを増やすこともしています。稚魚になるまで育てたサケの子どもは、川に放されます。（→ サケを増やす p100）

参考資料

1. 十勝川大水害を防げ

「十勝川 写真で綴る変遷」北海道開発局帯広開発建設部・『十勝川写真で綴る変遷』企画編集委員会、(財)河川環境管理財団、1993
「十勝川治水史」編集委員会、北海道開発局、1973

2. 山からの土石流を防げ

「十勝川 写真で綴る変遷」北海道開発局帯広開発建設部・『十勝川写真で綴る変遷』企画編集委員会、(財)河川環境管理財団、1993
「十勝川治水史」編集委員会、北海道開発局、1973
「十勝川砂防計画平面図」北海道開発局帯広開発建設部、1998

3. 山に降った雨をすぐに流すな

「十勝川 写真で綴る変遷」北海道開発局帯広開発建設部・『十勝川写真で綴る変遷』企画編集委員会、(財)河川環境管理財団、1993
「十勝ダムのホームページ」北海道開発局帯広開発建設部 http://www.ob.hkd.mlit.go.jp/hp/tokachidam_hp/index.html
「徳山ダムウェブサイト」(独)水資源機構 徳山ダム管理所 <http://www6.ocn.ne.jp/~tokuyama/fil.htm>
「ダムの形式(美利河ダム)のホームページ」北海道開発局函館開発建設部 <http://www.hk.hkd.mlit.go.jp/water/pirika/index.html>

4. 農業用水を確保せよ

「帯広市史(平成15年編)」帯広市市史編集委員会・大同出版紙業、帯広市、2003
「十勝大百科事典」十勝大百科事典刊行会、北海道新聞社、1993
「十勝川 写真で綴る変遷」北海道開発局帯広開発建設部・『十勝川写真で綴る変遷』企画編集委員会、(財)河川環境管理財団、1993
「十勝川治水史」編集委員会、北海道開発局、1973

5. 安定した電力を作り出せ

「十勝大百科事典」十勝大百科事典刊行会、北海道新聞社、1993
「上土幌町史」上土幌町史編さん委員会、上土幌町役場、1970
「帯広建設所 思い出のアルバム」電源開発(株) 帯広建設所、1956

6. 十分な水道水を確保せよ

「十勝川 写真で綴る変遷」北海道開発局帯広開発建設部・『十勝川写真で綴る変遷』企画編集委員会、(財)河川環境管理財団、1993
「帯広市水道五十年史」十勝毎日新聞社編、帯広市上下水道部、2003
「十勝中部広域水道用水供給事業計画一般平面図・みずのたび(リーフレット)」十勝中部広域水道企業団、2002
「札内川ダムのホームページ」北海道開発局帯広開発建設部、<http://www.satsudam.go.jp/>

川で行われた大きな工事

川に広がる
ふだんの暮らし

川に広がる農業

川に広がる漁業や工業

付録